

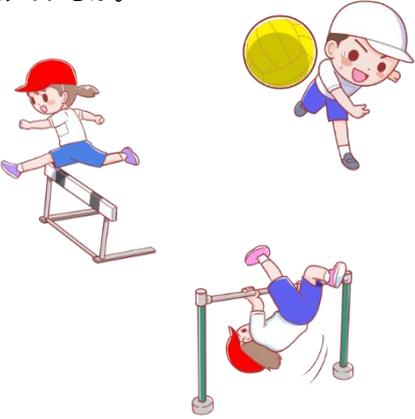
体育専科通信

令和7年度 No. 22
文責 南部体育専科(末原)

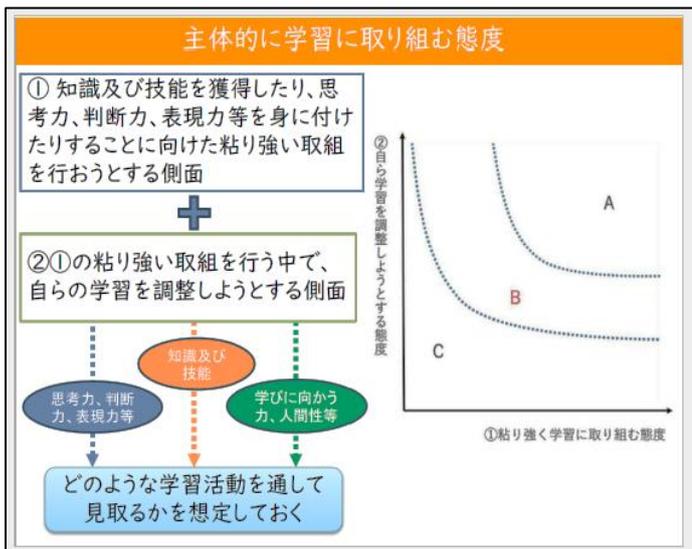
今回のテーマは、『評価』です。

体育ってどんな基準で評価しているの？



知識・技能	思考力・判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<p>① 知識 各種の運動の行い方や、健康・安全に関する基本的な知識を理解しているか。</p> <p>② 技能 基本的な動きや運動の技能を身につけているか。</p> 	<p>① 思考・判断 課題を見つけ、運動の仕方を工夫したり、規則を工夫したり、ルールを工夫したり、作戦を選んだりすることができるか。</p> <p>② 表現 課題解決に向けた工夫や運動の取り組み方を、言葉や絵、行動等で他者に伝えたり表現したりできるか。</p> 	<p>① 愛好的 体育活動への意欲や楽しむ態度</p> <p>② 協力 他者と協力して運動に取り組む態度</p> <p>③ 責任・参画 運動に責任を持って参加する態度</p> <p>④ 公正 スポーツにおけるルールを守り、公正にプレーする態度</p> <p>⑤ 共生 多様な学習者と互いを認め合い、共に活動する態度</p> <p>⑥ 健康・安全 健康や安全に関わる知識を理解し、実践する態度</p>

体育における「主体的に学習に取り組む態度」の評価について



- 「主体的に学習に取り組む態度」の評価については、知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面と、粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面、という2つの側面から評価することが求められる。
- これらの姿は、実際の教科等の学びの中では、別々ではなく相互に関わり合いながら立ち現れるものと考えられる。例えば、自らの学習を全く調整しようとせず粘り強く取り組み続ける姿や、粘り強さが全くない中で自らの学習を調整する姿は一般的ではない。



小学校体育の評価規準づくりに関しては、左の本がおすすめです。単元の目標、単元の評価規準、指導と評価の計画例が載っています。また、B評価の児童、A評価の児童の設定例も載っているので、それを参考にすると、体育における評価がしやすくなります。手元に置いておきたい1冊です。

